

ボランティアは、福祉サービス利用者の方々の生活をより豊かなものにするだけでなく、スタッフにとっても日常の施設運営を支えるうえで大切な協働者（パートナー）となっています。また、利用者の方々が地域社会とのつながりを保ったり、福祉施設について住民に理解してもらうためにも、ボランティアは大きな意味を持ちます。

ボランティア活動の社会的関心が高まりつつある中、学校の子どもたちや現役の企業の人たち、退職したシニア層など、さまざまな世代の方々が、「ボランティアをしたい」と施設を訪れる機会が増えていますが、こうした人々の特性や希望条件に配慮しつつ、利用者や施設のニーズに応じていくためには、どのような受け入れができるのでしょうか。また、こうした人々が、継続的にボランティアとして協力してくれるためには、どのような工夫や働きかけが必要なのでしょうか。

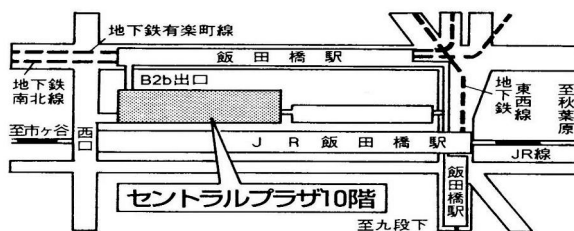
本研究協議会では、福祉施設等がボランティア層を拡大しつつ、その定着を図っていくためにはどのようなボランティア・コーディネートが求められるのか、施設や企業、大学での実践事例をお聞きしながら、みなさんとともに考えたいと思います。

10 17

飯田橋セントラルプラザ 12階 他

東京都新宿区神楽河岸1-1

JR・地下鉄（有楽町線、南北線、東西線、大江戸線：出口B2b）飯田橋駅下車



東京ボランティア・市民活動センター

TEL：03-3235-1171 FAX：03-3235-0050 <http://www.tvac.or.jp>

東京ボランティア・市民活動センターは、営利を目的とせず、さまざまな分野のボランティア活動や市民活動、NPOなどの推進・支援を行っています。（運営主体：社会福祉法人東京都社会福祉協議会）

- ①社会福祉施設等のボランティア受け入れ担当者
- ②社会福祉協議会・ボランティアセンター等ボランティア活動推進団体の職員
- ③その他、施設におけるボランティア活動の推進にかかわる方、関心のある方

一名につき 3,000円

◆別紙申込書をFAX・郵送していただくか、またはホームページにてお申込ください。
社会福祉施設等 ボランティア・コーディネーター 研究協議会

＜プログラム＞

(オリエンテーション・報告)

10:00 10:30

10:30 11:30

11:30 12:30

13:30 15:40

15:50 16:20

16:20 17:00